



# ジェネリック医薬品

# 医薬品を利用しましょう

## ジェネリック医薬品について 学んでみよう

所沢市国民健康保険では、ジェネリック医薬品利用促進に向けた取り組みを行っています。ジェネリック医薬品へ切り替えることにより、皆さんの薬代を節約できることに加え、国民健康保険の医療費を将来にわたって抑制することができます。今回は「ところざわ」と一緒に、知っているようで知らない「ジェネリック医薬品」と「医療費」について考えてみましょう。

**ジェネリック医薬品ってなに？**

そうだ！薬剤師さんに聞いてみよう！

**市内の薬局**

薬局やついで来たところへジェネリック医薬品ってなんですか？

**薬剤師**

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、最初に作られた薬（先発医薬品・新薬）の特許が切れてから、新薬と同じ有効成分で製造した薬のことです。

**ところざわ**

ジェネリック医薬品にするということがあるの？

**薬剤師**

新薬に比べて開発費を抑えられるため、安価に作ることもできるので薬代が安くなる場合があります。高血圧や糖尿病などで継続的に服薬している方や、複数の薬を服用している方



**ところざわ**

どんな薬でもジェネリック医薬品にできるの？

**薬剤師**

薬の中にはジェネリック医薬品が無い場合や変更できない場合、また変更しても薬代が変わらない場合もあります。

**ところざわ**

飲みなれた薬を替えるのは不安だと思ってしまうのですが、誰に相談すればいいの？

**薬剤師**

飲みなれた薬を替えるのが心配な方は、一週間だけジェネリック医薬品に替えてもらう「お試し調剤」ということも可能です。診察時に医師に相談するか、薬局で薬剤師に相談してください。

**ところざわ**

飲みなれた薬を替えるのは不安だと思ってしまうのですが、誰に相談すればいいの？

**薬剤師**

飲みなれた薬を替えるのが心配な方は、一週間だけジェネリック医薬品に替えてもらう「お試し調剤」ということも可能です。診察時に医師に相談するか、薬局で薬剤師に相談してください。



**市民の声**

市民健康大学で開催された「薬との上手な付き合い方」を受講した4人（写真）の方に、講座の感想や、その後をお伺いしました。

**ところざわ**

講座を受講してジェネリック医薬品についての印象は変わりましたか？

**受講者**

私は薬を飲んでいないので、ジェネリック医薬品には無関心でしたが、講座を受講して、家族の薬のことや、保険証と一緒に届いたジェネリック医薬品希望シールを見て関心が高まりました。早速保険証にシールを貼りました。

**ところざわ**

ジェネリック医薬品を利用しましょう

所沢市国民健康保険

▲ジェネリック医薬品希望シール

**受講者**

ジェネリック医薬品は2級品というイメージがあり、常用している薬を替えるのは、身体への負担が心配でした。講座を受けてからは抵抗がなくなりました。今では、薬剤師さんからも説明を受けて安心してジェネリック医薬品を使っています。

**ところざわ**

薬によっては切り替えられないのですね。

**受講者**

私は、お医者さんからジェネリック医薬品に切り替えると身体に影響があると説明を受けました。今の薬が私に合っているため、しかたがないと思っています。

**ところざわ**

薬によっては切り替えられないのですね。

**受講者**

私は、お医者さんからジェネリック医薬品に切り替えると身体に影響があると説明を受けました。今の薬が私に合っているため、しかたがないと思っています。

**受講者**

私は、8年ほど前からジェネリック医薬品を使っています。一度、薬局を替えたとき、何も言わなかったらジェネリック医薬品ではなかったら

**ところざわ**

薬によっては切り替えられないのですね。

**受講者**

私は、お医者さんからジェネリック医薬品に切り替えると身体に影響があると説明を受けました。今の薬が私に合っているため、しかたがないと思っています。



**受講者**

保険が適用になる薬の自己負担はわずかで、所沢市国民健康保険の負担は大きいですが、ね。国民健康保険加入者がジェネリック医薬品に切り替えると所沢市の医療費はどのくらい変わるのか気になります。

**ところざわ**

そうですね。ジェネリック医薬品は皆さんの薬代に影響があるのと同様に、所沢市全体の医療費にも大きく影響するものです。藤本市長に聞いてみますね。

**ところざわ**

高齡化や医療技術の発展に伴い、必要な医療費は、上のグラフの様に右肩上がりに増え続けています。市民の皆様が、ジェネリック医薬品に切り替えると、薬代を節約することができるようにもつなげて、医療費の抑制にもつながります。

**藤本市長**

所沢市国民健康保険加入者のジェネリック医薬品利用率は平成24年度末で約28%でした。これを25年度末までに35%まで引き上げることができると、国民健康保険の医療



ジェネリック医薬品利用率目標 **35%** (平成25年度末)

**市長室**

受講者の疑問を市長に聞いてみようとして市役所にやってきたところざわ

**ところざわ**

この部屋の中に市長がいるのか。緊張するな。

**市長**

えー！約1億円も節約できるんですか。

**ところざわ**

所沢市国民健康保険から支出される医療費は市民の皆様が納めた大切な国民健康保険税です。より有効に活用できるように、市では特定健康診査（下記コラム参照）による予防医療の推進やジェネリック医薬品の利用促進を通じて医療費の抑制につながる取り組みを進めています。飲みなれた薬を切り替えるのは勇気がいることだと思います。しかし、お医者さんや薬剤師さんは親身に相談に乗ってくれますので「ジェネリック医薬品を利用できますか？」と市民の皆様も、ぜひ相談してみてください。

**ところざわ**

えー！約1億円も節約できるんですか。

**市長**

えー！約1億円も節約できるんですか。

**ところざわ**

所沢市国民健康保険から支出される医療費は市民の皆様が納めた大切な国民健康保険税です。より有効に活用できるように、市では特定健康診査（下記コラム参照）による予防医療の推進やジェネリック医薬品の利用促進を通じて医療費の抑制につながる取り組みを進めています。飲みなれた薬を切り替えるのは勇気がいることだと思います。しかし、お医者さんや薬剤師さんは親身に相談に乗ってくれますので「ジェネリック医薬品を利用できますか？」と市民の皆様も、ぜひ相談してみてください。

**ところざわ**

えー！約1億円も節約できるんですか。

**市長**

えー！約1億円も節約できるんですか。

**ところざわ**

所沢市国民健康保険から支出される医療費は市民の皆様が納めた大切な国民健康保険税です。より有効に活用できるように、市では特定健康診査（下記コラム参照）による予防医療の推進やジェネリック医薬品の利用促進を通じて医療費の抑制につながる取り組みを進めています。飲みなれた薬を切り替えるのは勇気がいることだと思います。しかし、お医者さんや薬剤師さんは親身に相談に乗ってくれますので「ジェネリック医薬品を利用できますか？」と市民の皆様も、ぜひ相談してみてください。

**ところざわ**

えー！約1億円も節約できるんですか。

**市長**

えー！約1億円も節約できるんですか。

**ところざわ**

所沢市国民健康保険から支出される医療費は市民の皆様が納めた大切な国民健康保険税です。より有効に活用できるように、市では特定健康診査（下記コラム参照）による予防医療の推進やジェネリック医薬品の利用促進を通じて医療費の抑制につながる取り組みを進めています。飲みなれた薬を切り替えるのは勇気がいることだと思います。しかし、お医者さんや薬剤師さんは親身に相談に乗ってくれますので「ジェネリック医薬品を利用できますか？」と市民の皆様も、ぜひ相談してみてください。

**コラム** 年に1度は『特定健康診査』を受診しましょう

所沢市医師会会長 柳内 仁

生活習慣病は自覚症状が無く、気がつかないまま症状が進行するのが特徴です。例えば腎臓の機能が低下する「慢性腎臓病」は、透析を要する末期腎不全の予備軍だけでなく、心筋梗塞などの心血管疾患や死亡の重大な危険因子です。全国の慢性腎臓病の推定患者数は約1,330万人で、これは成人の8人に1人であることを示し、予備軍を含めると2,000万人になるとされています。早期発見、早期治療することで重症化を防ぐことにつながります。

特定健康診査は内臓脂肪型肥満症に着目した生活習慣病予防のための健診ですが、皆さんにとって年に一度の貴重な健康チェックの機会にもなります。

元気な今こそ、特定健康診査を受診していただき「あなたの体の見えない部分」を知るきっかけにしてください。

◎所沢市国民健康保険加入の40歳から74歳以下の方には、5月末に特定健康診査の案内を郵送しています。受診券を失くした方は国保年金課までお問い合わせください。

**市民の健康を支える大事な国民健康保険。**

ちよっとした工夫がお金の節約にもなるんだね。

このほかにも、国保年金課ではジェネリック医薬品に切り替えられる方へ、ジェネリック医薬品にするとどのくらい安くなるかがわかる「医療費差額通知」でお知らせしているんだって。まずは、医療機関や薬局で、きちんと相談して、お財布に優しく、そして所沢市の医療費の節約にもつながるジェネリック医薬品を使えたらいいね。

所沢市国民健康保険以外でも、ジェネリック医薬品については加入の健康保険で取り組みが行われています。直接、医療機関や薬局で相談が可能です。

**【取材協力】**  
所沢市医師会  
所沢市薬剤師会